

そうなんだ！生きづらさの理解 みんなでやれば大丈夫 Part5

～奈良ならではのつながりで、ありのままを考える～

利用者や関わっている方の中に「どうして迷惑行為を繰り返すんだろう？」「何回も警察で取調べを受けているけど大丈夫かな？」と感じ、支援に行き詰まった経験はありませんか？生きづらさを感じている方々が地域でいきいき暮らせるように、私たちはどのような支援を提供できるでしょうか？これはとても大切な問題です。触法障害者支援グループでは職種や立場を超えて関係者が集い、支援のあり方について検討を加え、実践してきました。

今回は「つながって支え合う」のテーマで合同会社「しあわせ工房」さんが地域で実践されている取り組み・支援を紹介します。ご関心のある支援者の方々、ぜひご参加ください！

【ハイブリッド研修：現地 / オンライン（Zoom）】

・日時 令和8年 2月10日（火） 14時～16時40分（受付：13:30～）

・会場 はぐくみセンター 8階 中講座室 [奈良市三条本町13-1]

はぐくみセンター駐車場ご利用の方は駐車券をご持参ください。会場にて処理いたします

駐車場に限りございますので乗り合わせ・公共交通機関の利用にご協力お願いいたします

・対象 福祉関係者・司法関係者・関心のある支援者

・定員 現地会場50名／オンライン50名

【プログラム】

・ **イントロダクション** （現地会場・オンライン）

触法障害者支援に関わる機関とこれまでの取り組み紹介

・ **実践報告「つながって支え合う」** （現地会場・オンライン）

発表者 合同会社「しあわせ工房」代表 布施 憲一 氏

①地域に愛される事業所づくり～民生委員さん等地域と取り組む活動紹介～

②地域とつながって支え合う触法障害者支援ケースの紹介

・ **グループディスカッション** （70分程度・現地会場限定）

【申込み締切 令和8年 1月30日（火）まで】

右のQRコードを読み取り、Googleフォームからお申込みください
定員に達した場合は締め切らせていただくことがあります



主催：奈良市地域自立支援協議会 後援：

お問い合わせ：相談支援センターこすもす（担当 森崎）

☎ 0742-27-5778 ✉ kosmos@smile.ocn.ne.jp

